

宿泊客との記念撮影に応じるアルパカ
(13日、ホテルエピナール那須で)



那須町のホテル「ホテルエピナール那須」で、同じ那須町にある「那須どうぶつ王国」の人気者のアルパカやウサギたちが、冬の間だけの「臨時社員」として採用された。動物たちは、13日の入社式で「辞動

令」を受け取ると早速、宿泊客との記念撮影などの仕事に取りかかった。

採用されたのは、2歳のアルパカ「ワラビ」と、垂れた耳や穏やかな性格が特徴の「アメリカンファジーロップ」

という種類のウサギ。アルパカはドアマンとして客を出迎え、ウサギはコンシェルジュとしてロビーで客との触れ合いを担当する。勤務は来年3月8日までの年末年始を除く火・木曜午後2～4時。アルパカとウサギが交代で出勤する。